

事業名称
交流促進事業

臨／経	細事業名称	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
經常	国際交流促進事業	国際交流員1名配置	報酬	9,073	7,300				7,300	2
經常	地域間交流促進事業	台東区交流雪舟サミット	旅費	679	365				365	2
計				9,752	7,665	0	0	0	7,665	

2. 指標設定

成果指標	指標名	交流事業参加人員	目標年度	H27	指標の設定理由			
	数値	350人			総合計画／後期基本計画において、基本施策(5-1-3)の重点施策に関連しているため			
活動指標	指標	a	国際交流事業参加人員	b	地域間交流事業参加人員	c		d
	数値	目標	300人	目標	50人	目標		目標

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
交流事業参加人員	人	505.0	220.0	560.0
	%	144.3	62.8	160.0

活動指標名	単位	H 2 2	H 2 3	H 2 4
a	国際交流事業参加人員	500 人	200 人	540 人
		166.7 %	66.7 %	153.0 %
b	地域間交流事業参加人員	5 人	20 人	20 人
		10.0 %	40.0 %	40.0 %
c		—	—	—
d		—	—	—

4. 課題と対応

課題
交流事業に対する市民参加の広がりを推進する必要がある
対応（改善点等）
交流事業について、広報紙、CATV等により広く市民に周知し、新たな会員の増加に努める。

5. 事業費・・・H22～H24（決算額）、H25（予算現額）

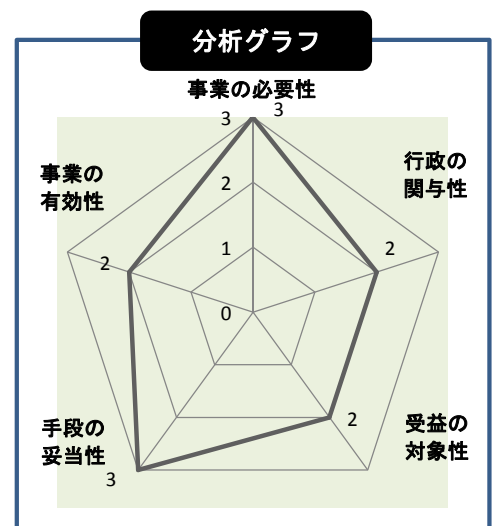
決算額（千円）		H22	H23	H24	H25
		8,801	12,664	7,665	10,476
うち経常経費		8,801	12,664	7,665	10,476
財源内訳	国 費				
	県 費				
	市 債				
	そ の 他				
	一般財源	8,801	12,664	7,665	10,476
	うち経常	8,801	12,664	7,665	10,476
事業費に係る人件費		3,066	3,010	2,576	2,615
事業費に係る人役		0.70	0.70	0.60	0.60

6. H26年度予算の方向性

方向性
減額
理由
事業内容の検討を行う

7. 担当課による分析

着眼点	分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3
② 行政の関与性	責任領域の精査	2
③ 受益の対象性	事業対象の確認	2
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	2



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
見直し	行政と民間との機能分担を適正に行い、市民協働参加による、交流を充実していくこと。